

**新たな振興計画(中間取りまとめ)**  
**【新たな振興計画(素案)に対する審議経過】**  
**(案)**

令和3年10月  
沖縄県振興審議会



# 新たな振興計画（中間取りまとめ）

## 第1章 総説

1 計画策定の意義	1
(1) 沖縄振興策の推進	
(2) 日本経済発展への貢献　－我が国とアジア諸国・地域を結ぶ拠点－	
(3) 海洋島しょ圏の特性を生かした海洋立国への貢献　－海洋政策の拠点－	
2 計画の性格	4
3 計画の期間	5
4 計画の目標	5

## 第2章 基本的課題

1 本県を取り巻く時代潮流	6
(1) 世界の動向	
(2) 我が国の動向	
2 地域特性	10
(1) 歴史的・文化的特性	
(2) 社会的特性	
(3) 地理的特性	
(4) 亜熱帯・海洋性の自然的特性	
3 基本的課題	12
(1) 沖縄経済の重要課題	
(2) 沖縄における新型コロナウイルス感染症拡大によって <u>顕在</u> 化した課題	
(3) 沖縄におけるSDGs推進の優先課題	

## 第3章 基本方向

1 施策展開の基本的指針	18
2 施策展開の3つの枠組み	19

3	施策展開の基本方向	19
	(1) 平和で生き生きと暮らせる「誰一人取り残すことない優しい社会」の <u>形成</u>	
	(2) 世界とつながり、時代を切り拓く「強くしなやかな自立型経済」の構築	
	(3) 人々を惹きつけ、ソフトパワーを具現化する「持続可能な海洋島しょ圏」の <u>創成</u>	
4	計画の展望値	22
	(1) 社会に係る展望値	
	(2) 経済に係る展望値	
	(3) 環境に係る展望値	
5	<u>計画概念図</u>	23
6	<u>将来像実現に向けた道筋</u>	24
	(1) <u>沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にする島を目指して</u>	
	(2) <u>心豊かで安全・安心に暮らせる島を目指して</u>	
	(3) <u>希望と活力にあふれる豊かな島を目指して</u>	
	(4) <u>世界に開かれた交流と共生の島を目指して</u>	
	(5) <u>多様な能力を発揮し、未来を拓く島を目指して</u>	

## 第4章 基本施策

1	沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にする島を目指して	31
	(1) 世界に誇れる島しょ型環境モデル地域の形成	
	(2) 自然環境の保全・再生・継承及び持続可能な利用	
	(3) 持続可能な海洋共生社会の構築	
	(4) 沖縄文化の保存・継承・創造と更なる発展	
	(5) 悠久の歴史や伝統文化に育まれた魅力ある空間と風土の形成	
2	心豊かで、安全・安心に暮らせる島を目指して	56
	(1) 子どもの貧困の解消に向けた総合的な支援の推進	
	(2) 誰もが安心して子育てができる環境づくり	
	(3) 健やかな暮らしと安心を支える充実した医療提供体制の確保	
	(4) 高齢者・障害者等を支える福祉サービスとセーフティネットの充実	
	(5) 多様性を尊重する共助・共創社会の実現	
	(6) 安全・安心・快適に暮らせる生活基盤の充実・強化	
	(7) 離島・ <u>過疎地域</u> における安全・安心の確保と魅力ある生活環境の創出	
	(8) あらゆるリスクに対応する安全・安心な島づくり	
	(9) 米軍基地から派生する諸問題及び戦後処理問題の解決	

<b>3 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して</b> .....	89
(1) 県民所得の着実な向上につながる企業の「稼ぐ力」の強化	
(2) 世界から選ばれる持続可能な観光地の形成と沖縄観光の変革	
(3) <u>デジタル社会を支える</u> 情報通信関連産業の高度化・高付加価値化	
(4) アジアのダイナミズムを取り込む国際物流拠点の形成と臨空・臨港型産業の集積	
(5) 科学技術イノベーションの創出と次世代を担う持続可能な産業の振興	
(6) 沖縄の優位性や潜在力を生かした新たな産業の創出	
(7) 亜熱帯・海洋性気候を生かした持続可能な農林水産業の振興	
(8) 地域を支える第二次産業と県産品の振興	
(9) 希望と活力にあふれる「スポーツアイランド沖縄」の形成	
(10) 島々の資源・魅力を生かし、潜在力を引き出す産業振興	
(11) 誰もが安心して働ける環境づくりと多様な人材の活躍促進	
(12) 自立型経済の構築に向けた社会基盤の高度化とネットワークの形成	
<u>(13) 駐留軍用地跡地の有効利用の推進</u>	
<b>4 世界に開かれた交流と共生の島を目指して</b> .....	158
(1) アジア・太平洋地域の平和構築に貢献する地域協力外交の展開	
(2) 沖縄を結び目とするグローバルな交流ネットワークの形成	
(3) 世界の島しょ地域等との国際協力活動と国際的課題への貢献	
(4) 離島を核とする交流の活性化と関係人口の創出	
<b>5 多様な能力を発揮し、未来を拓く島を目指して</b> .....	167
(1) 多様な学びの享受に向けた環境づくり	
(2) 「生きる力」を育む学校教育の充実	
(3) 多様な能力を育て、力強く未来を拓く人づくり	
(4) 人口減少に対応し、地域社会を支える人づくりと人材の確保	
(5) 新たな価値を創造し、産業を牽引する人づくりと人材の確保	

## 第5章 克服すべき沖縄の固有課題

<b>1 克服すべき沖縄の固有課題</b> .....	187
(1) 基地問題の解決	
(2) 駐留軍用地跡地の有効利用による県土構造の再編	
(3) 離島の条件不利性克服と持続可能な島しょ地域の形成	
(4) 美ら島交通ネットワークの構築	
<b>2 固有課題克服のための行財政システムの強化・拡充及び政策金融の活用</b> .....	196
(1) 沖縄振興特別措置法の活用	
(2) 跡地利用推進法の活用による円滑な跡地利用の推進	

- (3) 地域に根ざした政策金融の活用
- (4) 安定的な自主財源等の確保

## 第6章 県土のグランドデザインと圏域別展開

1	県土全体の基本方向	199
	(1) 県土の均衡ある発展と持続可能な県土づくり	
	(2) 我が国の南の玄関口における臨空・臨港都市と新たな拠点の形成	
	(3) 広大な海域の保全・活用	
2	県土の広域的な方向性	203
	(1) 中南部都市圏の形成 <u>と駐留軍用地跡地の有効利用による県土構造の再編</u>	
	(2) 県土の均衡ある発展を支える「東海岸サンライズベルト構想」の展開	
	(3) 世界とつながる北部圏域、宮古・八重山圏域の持続可能な発展	
	(4) 小・中規模離島や過疎地域等における持続可能な地域づくり	
	(5) シームレスな交通体系の整備と鉄軌道を含む新たな公共交通システムの導入	
3	圏域別展開	209
	(1) 北部圏域	
	(2) 中部圏域	
	(3) 南部圏域	
	(4) 宮古圏域	
	(5) 八重山圏域	

## 第7章 計画の効果的な推進

1	沖縄振興特別措置法と本計画の関係	251
2	計画の効果的な推進	251
	(1) 実施計画等の策定	
	(2) 計画の進捗管理と見直し	
(巻末)	施策体系図	252